



## 特集

この度、茨城県のシルバーリハビリ体操指導士養成事業において、指導士が一万人に達したというニュースがありました。今回、茨城県立健康プラザ管理者大田仁史先生にご寄稿を頂きましたので掲載いたします。

### シルバーリハビリ体操 3級指導士養成 1万人達成に思う

茨城県立健康プラザ 大田仁史先生



#### はじめに

1万人という数字を見て、今更ながらその数の多さに驚いています。また指導士の活動の多さにも驚くばかりです。今は新型コロナの影響で活動は抑えられていますが、2020年3月はそのため活動をすべて差し止め、したがってその年度は11か月の実績になるものの、開催された体操教室は延べ約4万300回、参加高齢者は延べ約62万人、出動指導士は延べ約15万人に及びました。

新型コロナで養成事業が中断し、2021年9月からオンラインを使いながらおそろおそろ再開しましたが、2021年度は288人、2022年度は352人しか養成できませんでした。しかし、その年度の2023年2月の234コースで1万人を達成することができたのです。

平成17年（2005年）4月に事業を始めて1万に至るのに約18年を要しました。思い返せばこの1万人の数にはいろいろの歴史が刻み込まれています。その歴史を踏みしめ、迎える試練の2025年、2040年のために、事業をさらに展開し、少しでも社会のニーズに応えられるように努力したいと思います。この記念すべき数のお祝いに誌面をいただいたので、時系列に沿って主だった出来事を述べさせていただきます。

#### ○前例のないモデル事業

平成16年度、筆者が県立医療大学に在籍中、利根町の社協の人たちにお願ひし、健康プラザ（17年度まで健康科学センター）に協力してもらって、1日5時間7日間のモデル事業を行いました。体操はいきいきヘルス体操が中心で、講義を含め35時間でした。利根町では退職者のリスタート活動を行っており、そこへ講義に行ったのをきっかけにお願ひしたのです。時間不足の感がありましたので、17年度から本格的に始めた当初、初めの2クラスは35時間と50時間の間に収まるだろうと考えて50時間のカリキュラムを作りました。予想通り、その次からは40時間になり、30時間、25時間とフォローアップ研修に短縮することができました。

#### ○初回到700人を超える応募

活動家を募り、育て、組織しフォローするのが地域活動の要諦と言われています。初回の公募に700人を超える応募があり、抽選で、全員が講習を受けられるようにしました。全員受講してもらうのに1年半を要しました。待ちわびてモチベーションが下がってはよくないので、水戸市民会館で全員に体操を含むイベントを行うなどの工夫もしました。

#### ○試行錯誤の連続

なにせ前例がない事業だったので、試行錯誤の連続でした。多めに計画し減らしながら調整しようと考えました。最初のテキストは50時間用に作ったため、きわめて重厚なものになりました。今見ると大

学生の教材かと思うほどです。気持ちが入りすぎて盛りだくさん過ぎたのかもしれませんが。その後微調整を続け、シラバスも作り、洗練されて現在に至っております。講習も10日から8日、6日、そして現在5日と希望者のみ参加できるフォローアップ研修となっています。当初は県庁職員に高齢社会の課題や管理栄養士さんに高齢者の栄養の講義をしてもらいました。介護保険が始まり介護予防という言葉が飛び交い始めた頃でしたが、国の方からは、その手法は提示されませんでした。その中で、人の尊厳を基盤とし、介護保険法の4条にのっとり事業を進めてきたわけです。

### ○スタッフの支援を受ける

当時の理学療法士会会長の斉藤秀之氏の力添えで、つくば記念病院から2人の理学療法士が支援に来てくれました。その後も続けてスタッフを送ってくれました。その支援がなかったら、事業の拡大はなかったと思います。

### ○数字目標の難しさ

事業開始時、県の担当課の方から養成の数字目標を訊かれました。前例のない事業なので、不確かでしたが、当時発表されていた高齢者数、虚弱高齢者の推計などを利用して算出しました。高齢者数の5%が虚弱者（当時、特定高齢者）と言われていましたので、県の高齢者75万人×0.5で3.75万人が虚弱になる計算です。その人たち3~4人に一人指導士がいれば何とかなるだろうという雑駁な計算で1万人養成としたのです。それがいつの間にか数字目標となり、筆者は汗顔の至りでした。今もって何人養成すればよいか分かりません。ただ思うのは住民の教育啓発、リテラシー向上と言う観点からすれば多すぎるということはないと思います。

### ○指導士になっても

指導士になっても「どこでどうすればいいのか」となりたての指導士からたびたび質問を受けました。それはそれで、県下で50人や100人養成されても、知名度はないし、個人で活動の場と言っても無理な話です。「しばらく待ってください。そのうち、数が増えれば」と言うしかありませんでした。

### ○秋篠宮殿下（当時）御成り

2005年5月、事業が始まって早々に秋篠宮殿下（当時）が健康プラザに御成りになり、親しく講習会を視察していただきました。もちろん地域活動は展開されていませんでしたが、計画と抱負を説明いたしました。受講生には大きな励みになったようです。



3級234コース（水戸市） 2023年2月2日

## ○2007年1月、要項出る

県の方から平成19(2007)年1月に市町村宛てに、待っていた指導士の活動を支援するように要項が出されました。その間の指導士は市町村に自分で働き掛けて努力するなど苦勞をお掛けしました。

健康プラザでは指導士会を作るように促し、徐々に会が発足していきました。そして2007年4月には養成数は1000人に達しました。

2007年ねんりんピックが開かれ、笠松運動場の開会式で300人の指導士がマスゲームのように体操を披露しました。その後のフェアで、常陸宮殿下が親しく指導士と体操をなされました。

## ○皇太子殿下(現天皇陛下)ご行啓

翌2008年11月には皇太子殿下(現天皇陛下)がご行啓になり、指導士と親しくお話しくださり、勇気づけられました。

皇室の御来駕、しかも数度にわたるといのは実践する身には大変な励みになります。県中枢部への体操の理解にもつながるし、県民への大きな宣伝の効果にもなったと思います。

## ○ロボットたいそう1号

2009年9月、産総研で高性能のロボットを作ってくれました。名前は「体操するぞう」から「たいそう」と名付けられました。歩くこともできるのですが、よく転倒するので、もっぱら、椅子に腰かけてする体操を披露することにしました。すこしお話しもできるのですが、現在は2代目が活躍しています。年月と共に障害が出るのは人間と同じです。

## ○東日本大震災

2011年3月11日、講習会開催中に地震に見舞われました。プラザも天井が落ちるなど大きな被害を受け、しばらく養成講習会は中断しました。その混乱の中で県北地域の指導士が避難所で自主的に体操指導に当たっていました。後に新聞で知り感動しました。北茨城市の漁港の倉庫でも教室は開かれていました。利根町の指導士会は埼玉県加須市の高等学校に避難した双葉町の住民に2年間にわたって週に1回体操指導に訪れていました。この活動は後に厚生労働大臣の表彰を受けています。古河市の指導士会の有志は岩手県宮古市に泊りがけで出かけ体操教室を開いていました。

## ○2012.10 養成5000人

## ○関東東北豪雨災害(2015年9月)

鬼怒川が決壊し、洪水に見舞われた時、避難所にいち早く駆け付けたのは周辺の指導士でした。当時の理学療法士会会長の斉藤秀之氏が県の連合会とJRAT及び地元の保健師等とで連絡会を立ち上げ、県南、県西の指導士会を中心に、避難所が終わるまで毎日支援に入っていました。

## ○健康寿命を伸ばそうアワード優秀賞受賞(平成27(2015)年)

塩崎厚生労働大臣から直接賞状と記念品の贈呈がありました。自治体部門での受賞でした。

## ○いばらきセレクション125「茨城の宝」に選定

平成26年度に茨城新聞社設立12周年を記念して県民から募った「茨城の宝」に選定されました。事業として選定されたのはこの事業だけでした。

## ○日本理学療法士協会からスタッフの出向

日本理学療法士協会では「この体操と住民への普及事業は、理にかなっている」と2017年3月より、日本理学療法士協会から3年間2人の理学療法士がプラザに出向になり、全国展開を図っています。現在、北海道から鹿児島まで13道県85市町村で行われるようになっています。これから地域支援事業の中の地域リハビリテーション活動に重きが置かれるようになると、さらに普及が進むと思われます。

## ○全国展開

最も早くからこの体操を取り入れたのは山口県の介護福祉士会です。平成20年度から独自に指導者を養成しています。市町村ではいわき市、船橋市、尾道市などが早く、岩手県では県レベルで盛んに活動

を展開しています。

### ○今も続く新型コロナの蔓延の試練

2020年3月は全県で体操教室が中止になりました。2020年度の養成講習会、体操教室を含めあらゆる会がストップし、在宅高齢者のために、健康プラザではNHKで数回放映をお願いしました。またYouTubeで体操を流しました。しかし高齢者に届いたかどうか疑問です。

コロナ禍の中、それぞれの指導士会は、町の行政と相談して3密を避けながら工夫して教室を開いていました。今もそうだと思います。

コロナ蔓延でのメリットは、オンラインの手法を学んだことです。

### ○健康紙芝居の研修

2018年から健康紙芝居を42枚作成し、体操教室で体操が終わった後5分か10分指導士さんから住民に健康の講釈をしてもらう準備を進めてきました。今はコロナ禍のため中断しているようです。

### ○ついに1万人

指導士が学んだ体操の波及は、当人だけでなく教室参加者及びその家族、友人、そして指導士の家族や親戚、友人にも及んでいるはずで、その浸透の影響を考えると莫大になると考えられます。そう考えると関わるものの責任は大きく、身が引き締まる思いがいたします。

### おわりに

この事業は、絵画や置物のような価値ではなく、子どもが育つようにまた発達していくように大きい存在に育っていくことにあります。その活動は社会のニーズに応じてなされ、またニーズを切り開くように発達進化していくでしょう。

次々と基礎教育を受けた子供を産み育てるのが私たちの大きな役割で、育った人たちが社会のニーズに応える人材になるのは、その人たち、すなわち住民に任せる部分も多いかと思います。住民活動とはそういうものでしょう。

2013年10月 シルバーリハビリ体操指導士10周年記念フォーラム



## 活動報告

### 茨城県理学療法士会管理者研修 「災害対策研修会」

日時：令和5年2月5日（日）10:00～15:00

会場：茨城県保健衛生会館4階 大研修室（水戸市緑町3-5-35）

講師：佐藤亮氏（熊本 JRAT 事務局次長・熊本県理学療法士協会理事）

#### 茨城県理学療法士会管理者研修会「災害対策研修会」に参加して

江口哲男（筑波メディカルセンター病院）

2015年9月に発生した関東・東北豪雨災害では、地域リハビリテーション支援体制の下、被災状況の確認、災害支援組織の統括、支援内容の調整、関連書類の作成・管理、行政及び連携団体等の連絡窓口、避難所支援など災害に伴う支援活動を経験しましたが、当時は知識や経験が全くなく、全てが試行錯誤しながらの活動であったと記憶しています。

今回の研修会では、災害医療対応の原則や避難所支援の実際など多くを学ぶことができましたが、災害の規模が大規模になるほど士会内での連携の強化がより一層重要になると考えます。災害支援により関心を持つとともに、士会や行政との普段から顔の見える関係作りにも努めて参りたいと思います。

長谷川大悟（茨城県理学療法士会 災害対策委員長）

1日型の現地研修にも関わらず、県内の職場責任者30名以上が参加され、茨城県からの視察・見学もありました。また、当研修会の内容は2月10日付の茨城新聞に掲載されました。

昨年、茨城県理学療法士会では災害対策委員会を設置し、発災後、速やかに活動できる体制整備の一環として、当委員会ですべての事業となる研修会。これから会員の皆様も参加できる事業を企画していきますので、ご理解ご協力を宜しくお願いします。



（2023年2月10日付茨城新聞）

# いばら き **PT** mind

県内では、医療機関や老人保健施設に勤務している理学療法士が多いなか、今回は、リハ職がまだ少ない、通所介護や障害福祉サービスで活躍している理学療法士をご紹介します。

地域自立支援センター推進事業部 部長 鈴木和江  
(茨城県理学療法士会北茨城地域自立支援センター)

ー地域活動支援センターでの理学療法士としてのかかわりはいかがですか？

松本さん 評価をして、実践する、見直すというPDCAをまわしていくので、病院や施設とやっていることは同じですね。私たちの職種は、多職種連携が得意だと思います。サービスを併用している方には、他事業所で行っていることを取り入れたり、普段のかかわりが多いので、相談支援専門員とはこちらから情報共有するようにしています。福祉の分野では連携がまだまだ少ないのでネットワーク作りも課題に感じています。



## つくば市福祉支援センターさくら 地域活動支援センターⅡ型事業



茨城県リハビリテーション専門職協会

理学療法士

松本慎也さん

作業療法士

細田忠博さん

事業を受託してから約2年が経つ。リハ専門職が支援員と協働し、身体障害や知的障害の方に対して創作的活動や交流活動等を通し、親なきあとの将来を見据えながらかかわっている。民間の事業所では対応が困難な方のニーズがあり、医療的ケアが必要な方も受け入れていきたい。

## みんなのサポートセンター みんなのリハビリセンター土浦



株式会社ROUNDABOUT

管理者  
理学療法士

中島理沙さん

代表取締役  
理学療法士  
相談支援専門員

飯島光博さん

医療機関での経験から、相談支援事業を立ち上げる。その中で、年代に関係なく機能訓練が必要な方がいるのではないかの思いから、通所介護、放課後等デイサービス、自立訓練（機能訓練）、生活介護の共生型サービスを始める。こどもから高齢者まで同じ職員、場所で支援できる。また、事業所のネットワークや人材育成も精力的に行っている。

ー共生型サービスではどのように理学療法士がかかわっていますか？

中島さん 病院にいたときは、ADLを低下させたくないと思っていました。家で過ごす人が増えれば、地域も活性化できるのではないかと考えています。利用時には、職員は手を極力かさないよう、理学療法士が評価をし、職員みんなと同じように対応を工夫しています。ご自宅の様子をみて、できることを提案をし、主体的に生活してもらえるようにしています。ここでの支援が、ケアマネジャーのマネジメントの理解が深まっていると感じています。多世代の交流機会が少なくなっていますが、利用を通して高齢者がこどもの声を懐かしんだり、こどもが周りの人に気を配ったりお互いに良い刺激になっていると思います。



## 公益社団法人茨城県理学療法士会 令和5年度（2023年度）事業計画書

### 1. 障害者（児）支援に関する理学療法士派遣事業

- （1）水戸特別支援学校への外部専門家（理学療法士）派遣事業
- （2）茨城における小児の発達を支える地域リハビリテーションを考える会への協力（世話人派遣）
- （3）障害者相談支援事業

### 2. 高齢者の福祉増進に関する事業への協力・理学療法士派遣事業

- （1）茨城県立健康プラザ介護予防推進室への理学療法士派遣・協力事業
- （2）茨城県回復期リハビリテーション病棟の会への協力（世話人派遣）
- （3）茨城県生活期リハビリテーション協議会への協力（世話人派遣）

### 3. 市町村支援に関する事業

- （1）地域包括支援センター等での地域ケア会議等への専門家（理学療法士等）の派遣
- （2）介護予防教室等への専門家（理学療法士）の派遣

### 4. 地域自立支援センター事業

＜北茨城地域自立支援センター＞

- （1）退院（所）時あるいは退院（所）前在宅訪問事業
- （2）住民運営の「通いの場」等への関与促進事業
- （3）共同利用型訪問リハビリテーション事業

＜筑西地域自立支援センター＞

- （1）障害者相談支援事業
- （2）無料職業紹介事業
- （3）住民運営の「通いの場」等への関与促進事業
- （4）共同利用型訪問リハビリテーション事業

### 5. 茨城県訪問リハビリテーション実務者研修会（茨城県在宅リハビリテーション研修会）の開催

### 6. 介護予防キャラバン事業（県内市町村事業・関連団体事業への協力）

- （1）県内の市町村事業や関連団体の事業に協力
- （2）体力測定及びリハビリテーション相談等

### 7. シルバーリハビリ体操フェスティバル事業

### 8. 野球支援およびスポーツ支援事業

- （1）スポーツ傷害予防のための啓発活動
- （2）スポーツ関連各種会議への出席
- （3）全国障害者スポーツ大会への支援

### 9. 理学療法における学術及び科学技術の振興を目的とする事業

第27回茨城県理学療法士学会の開催

期 日：令和5年8月6日

会 場：古河市三和地域交流センター 野本電設工業コスモスプラザ

テーマ：「多職種で支援するがん患者の共生社会 ～社会参加を推進、支える理学療法～」

学会長：荒井秀行（友愛記念病院）

### 10. 研修会・講習会に関する事業

- （1）新人教育プログラム研修会の開催  
生涯学習システムにおける症例検討会の実施
- （2）症例検討会（各ブロック）



- (3) 理学療法士講習会の開催（6回開催予定）
- (4) 管理者研修（1回開催予定）
- (5) 職場内訪問指導研修

#### 1 1. 学術誌「理学療法いばらき 第27巻」の発行

#### 1 2. 茨城県理学療法士中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催 2023年度は開催予定なし

#### 1 3. 茨城県理学療法士会スポーツ理学療法士養成講習会の開催 開催予定（期日：令和6年2月～3月）

#### 1 4. 広報誌発行

- (1)「インフォメーション」発行（4回）
- (2)「年報ひたちの」発行（1回）

#### 1 5. ホームページ等による県民に向けた情報発信

- (1) WEBサイト・SNSによる情報発信
- (2) 各種メディア・催事による情報発信

#### 1 6. 高校生向けの普及啓発活動

理学療法・作業療法・言語聴覚療法見学会の実施

（公益社団法人茨城県作業療法士会、一般社団法人茨城県言語聴覚士会、一般社団法人茨城県リハビリテーション専門職協会と共催）

#### 1 7. 理学療法週間PRグッズの配布

#### 1 8. 無料職業紹介事業

#### 1 9. 会員向け（共益）事業

##### 1. 会員に関する事業

- (1) 会員相互扶助事業（会員の交流援助）
  - 1) 3士会合同懇親会の開催（令和6年1月予定）
  - 2) 会員に向けた情報発信
  - 3) 学生会員への支援
  - 4) 働く環境支援
- (2) 卒前オリエンテーションの開催
- (3) 福利厚生に関すること
  - 1) 団体補償保険への加入
  - 2) 自動車保険の集団扱い制度への加入
- (4) 理学療法士教育に関する事業
  - 1) 厚生労働省指定臨床実習指導者講習会茨城県連絡協議会への運営支援
  - 2) 臨床実習指導者講習会（茨城県）への運営支援

##### 2. 政策提言に関する事業

- (1) 日本理学療法士連盟、茨城県理学療法士連盟に係る事業
  - 1) 研修会の開催
  - 2) 情報の配信
- (2) 身分、処遇、待遇に関する各種調査
- (3) 医療、保険制度に関する各種調査
- (4) 職域、職能に関する各種調査
- (5) その他

### 3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

- (1) 研修会の新人教育プログラム又は生涯学習ポイントへの読み替え、及び単位認定の管理
- (2) 調査・研究に関する事業
- (3) リハビリテーション関連研修会、イベント等への共催、協賛、後援、スタッフ派遣推薦

## 20. 各種会議運営事業

### (1) 運営会議

- 1) 定時総会（代議員総会）（6月）
- 2) 理事会（5月、11月）
- 3) 業務執行理事会（6回）
- 4) ブロック長会議（年2回程度）
- 5) ブロック会議（各ブロック年2回程度）
- 6) 理学療法部門責任者会議（年2回程度）
- 7) 管理者ネットワーク会議（年2回程度）
- 8) その他

### (2) 令和4年度期末監査および令和5年度中間監査（5月、11月）

### (3) 表彰式の実施及び茨城県表彰に関する調査

- 1) 表彰式の開催：学術調査、研究等に功績のあった会員に対して年1回表彰
- 2) 茨城県表彰に係る受賞候補者の推薦に関する調査

## 21. 委員会

- (1) 定款組織検討委員会
- (2) 表彰委員会
- (3) 倫理委員会
- (4) 選挙管理委員会
- (5) 代議員選挙管理委員会
- (6) 災害対策委員会

## 22. 事務所運営事業機能

- (1) 資料据え置き及び公開事業
- (2) 慶弔（祝金・弔慰金、祝電・弔電）に関する事業
- (3) 会計処理に関する事業
- (4) 本会会務運営の渉外・管理に関する事業
- (5) 理学療法士の求人に関すること

公益社団法人茨城県理学療法士会 令和5年度収支予算書

2023年4月1日～2024年3月31日

科 目	公益目的事業会計	共益事業会計	法人(管理)会計	総合計
(1)経常収益				
①受取会費	12,105,000	0	12,105,000	24,210,000
正会員受取会費	12,030,000		12,030,000	24,060,000
前年度未納会費				0
賛助会員受取会費	75,000		75,000	150,000
②事業収益	3,120,000	0	0	3,120,000
研修会収入	2,640,000			2,640,000
学会収入	480,000			480,000
③受取補助金等	1,728,700	400,000	0	2,128,700
民間補助金	1,728,700	400,000		2,128,700
④受託収益	6,650,000	0	0	6,650,000
地方公共団体受託金	6,300,000			6,300,000
民間受託金	350,000			350,000
⑤雑収益	140,000	50,000	150	190,150
受取利息		50,000	150	50,150
雑収入	140,000			140,000
⑥前年度繰越金			13,160,476	13,160,476
経常収益計	23,743,700	50,000	25,265,626	49,459,326
(2)経常費用				
①事業費				
旅費交通費	3,984,000	215,000		4,199,000
通信運搬費	1,588,600	30,000		1,618,600
水道光熱費	429,800			429,800
消耗品費	734,000			734,000
印刷製本費	2,299,000	40,000		2,339,000
賃借料	1,907,760			1,907,760
会議費	813,052	110,000		923,052
給与手当	9,881,595			9,881,595
報酬	1,260,000			1,260,000
諸謝金	2,076,000	150,000		2,226,000
法定福利費	1,410,012			1,410,012
福利厚生費	100,000	50,000		150,000
租税公課	0	0		0
保険料	60,000	146,000		206,000
支払寄付金				0
支払負担金	0	80,000		80,000
備品費	80,000			80,000
助成費	200,000			200,000
委託費	1,995,000	150,000		2,145,000
雑費	1,372,013	30,000		1,402,013
退職給与引当金繰入支出	42,000			
渉外費	820,000			820,000
事業費計	31,052,832	1,001,000	0	32,011,832
②管理費				
旅費交通費			2,092,000	2,092,000
通信運搬費			1,123,400	1,123,400
水道光熱費			184,200	184,200
消耗品費			464,000	464,000
印刷製本費			2,123,250	2,123,250
賃借料			1,105,000	1,105,000
会議費			455,000	455,000
給与手当			2,060,760	2,060,760
報酬			540,000	540,000
諸謝金			325,000	325,000
法定福利費			245,760	245,760
福利厚生費			33,500	33,500
租税公課			200,000	200,000
備品費			361,000	361,000
委託費			2,645,179	2,645,179
積立金			500,000	500,000
雑費			1,989,945	1,989,945
退職給付引当金繰入支出			18,000	18,000
渉外費			939,500	939,500
管理費計	0	0	17,405,494	17,405,494
経常費用計	31,052,832	1,001,000	17,405,494	49,459,326
(3)経常外収益				
特定費用準備資金繰戻収入				0
経常外収益計			0	0
(4)経常外費用				
特定費用準備資金繰入支出				0
経常外費用計	0	0	0	0

## 会員の皆様へ

### 公益社団法人茨城県理学療法士会役員選挙告示

令和5年6月の定時総会をもちまして公益社団法人茨城県理学療法士会（以下本会と略す）現役員  
の任期が満了となります。つきましては本会定款に則り、標記の選挙を執り行います。

#### 令和5・6年度本会役員改選

- 選挙すべき役員の定数  
理 事： 15名以上 21名以内（会長は新たに選ばれた理事の中から選出とする）  
監 事： 3名以内（この内、1名は会員外より理事会推薦とする）
- 立候補の届出方法  
＜立候補の場合＞  
立候補届出用紙を本会ホームページよりダウンロードし、立候補者が「立候補届出書」と「趣旨書」を作成し、本会事務局へ郵送する。  
＜推薦立候補の場合＞  
推薦立候補届出用紙を本会ホームページよりダウンロードし、推薦立候補が「推薦立候補届出書（推薦者は2名以上）」と「趣旨書」を作成し、本会事務局へ郵送する。  
※ ダウンロードができない環境の場合は、本会事務局へご連絡下さい。届出書類をメールまたは郵送致します。  
※ 届出書類の捺印をお忘れのないようお願い申し上げます。
- 立候補の届出期間  
令和5年4月17日（月）～5月8日（月）当日消印有効
- 立候補者公表日  
令和5年5月22日（月）
- 選挙の日程及び方法  
令和5年6月25日（日）第50回定時総会において出席者の直接無記名投票により行う。

#### ＜立候補届および趣旨書郵送先＞

〒310-0034 茨城県水戸市緑町 3-5-35 茨城県保健衛生会館内 茨城県理学療法士会事務局  
TEL：029-353-8474 FAX：029-353-8475

#### ＜お問い合わせ＞

〒300-2622 茨城県つくば市要 1187-299 筑波記念病院リハビリテーション部  
公益社団法人茨城県理学療法士会 選挙管理委員会 委員長 金森毅繁  
TEL：029-864-1212 FAX：029-877-4688  
E-mail：kanamori-t@tsukuba-kinen.or.jp

会員状況 R4年11月1日～R5年1月31日現在 (名)

区分	11月	12月	1月
在会者	2,286	2,277	2,250
新入会 手続中	4	1	5

◆入会促進へのご協力をお願い

新年度新たに入職者がいる施設の会員の方は、日本理学療法士協会・茨城県理学療法士会の加入についてお声かけをお願いいたします。入会手続きは日本理学療法士協会HPをご案内ください。

◆入退会・復会・異動等の会員情報で変更がありましたら、速やかに届出をお願いします

手続きは協会HP(マイページ)にて行えます。変更がある場合はお手続きをお願いいたします。また、施設情報の変更の場合は施設代表者のみ変更が可能です。

申請は随時受け付けていますが、翌年度から所属先が変わる場合には1月1日～2月20日に手続きを行っていただくことで、変更後の所属先へ会費が請求されます。

◆刊行物等の郵送先についてご協力をお願いいたします

協会または本会発行の刊行物等の郵送先については、所属施設を登録していただきますようご協力をお願いいたします(協会web・マイページにて登録変更可能)。

◆会費納入には「クレジットカード決済」または「口座振替」を!

振込み用紙での納入をされている方へ：クレジットカードまたは口座振替への変更をお願いしております。

2022年4月19日より、楽天カード以外のクレジットカードもご利用いただけるようになりました。詳細は協会HPをご参照ください。

◆クレジットカード更新に伴うマイページ情報更新のお願い

マイページに登録されているクレジットカード情報と、お手元のカード番号・有効期限・名義が相違していないことをご確認ください。クレジットカードで年会費等の引き落としを行っている方で、マイページに登録されているカード有効期限が過ぎてしまい、年会費の引き落としができない状況があります。クレジットカードの有効期限切れに伴い、新しいカードがお手元に届いた方は、マイページのカード情報の更新をお忘れなく行ってください。

◆日本理学療法士協会「年会費割引制度」について

育児休業割引とは・・・育児休業期間中に割引申請を行った会員について次年度の協会年会費を割引する制度

シニア割引とは・・・満65歳以上かつ会員歴25年以上の在会会員で割引申請を行った会員について、以降の協会年会費を割引する制度

海外会員割引とは・・・海外会員であること(渡航前に異動申請していること)

※海外会員割引のみ他の割引申請と手続きが異なります。

※申請手続きは協会HPのマイページから行います。詳細は、協会HP「年会費」をご覧ください。

◆日本理学療法士協会メンバーアプリ リリース!

2022年5月16日(月)より「日本理学療法士協会メンバーアプリ(JPTAアプリ)」を公開しました。マイページへのオートログイン、QRコード読取機能による研修会参加受付、協会・士会からのお知らせをプッシュ通知で受信が可能です。ぜひ、App Store、Google Playよりインストールしてください!

# 各種会議

## 令和4年度 第4回業務執行理事会 議事録

日時：令和4年10月21日(金) 19:00~20:55

出席：浅川育世、大曾根賢一、直井洋明、森田英隆、荒井秀行 (Web)、川崎仁史 (Web)、  
下神納木加枝 (Web)、瀧原純、平田清次、松田智行、小手彰太 (Web)、藤原祐介 (Web)  
(敬称略)

### 【審議事項】

- |                               |     |
|-------------------------------|-----|
| 1. 会員異動状況について                 | ⇒承認 |
| 2. 共催、後援、推薦等承認事項について          | ⇒承認 |
| 3. 学会および研修会等における運営スタッフの日当について | ⇒承認 |
| 4. 事務職員退職功労金について              | ⇒承認 |

### 【検討事項】

1. 令和5年度事業計画・予算(案)について
2. 令和5年度予算案について
3. 令和4年度中間事業報告書(案)について

### 【報告事項】

1. 三役行動報告
2. 各局・部・委員会報告  
(社会職能局)
  - ・スポーツ支援事業部 運動導入教室について  
(普及啓発局)
  - ・LINE 公式アカウントについて  
(理学療法啓発部より報告  
(学術・教育局)
  - ・本会主催研修会について
  - ・生涯学習関係について
  - ・学会・学術誌部関連について
  - ・次回大会(第27回大会)について
- 卒後教育部関連について  
(事務局 財務担当)
  - ・財務状況報告
3. その他
  - ・茨城県総合リハビリテーションケア学会について
  - ・関東甲信越ブロック学会について

## 令和4年度 第2回理事会 議事録

日時：令和4年11月25日（金）19：00～20：35

出席：浅川育世、大曾根賢一、直井洋明、森田英隆（Web）、荒井秀行（Web）、川崎仁史、  
下神納木加枝（Web）、瀧原純、平田清次、松田智行（Web）、坏真毅（Web）、唐澤幹男（Web）、  
國谷伸一（Web）、小手彰太（Web）、桜井哲也（Web）、鈴木和江（Web）、高橋千晶（Web）、  
長谷川大悟（Web）、藤原祐介（Web）、浅野信一（Web）、橋本英之（Web）（敬称略）

### 【監査報告】

1. 令和4年度中間監査報告について

### 【審議事項】

1. 会員異動状況およびその承認を求める件について ⇒承認
2. 共催、後援、推薦等承認事項について ⇒承認
3. 令和5年度事業計画書（案）について ⇒承認
4. 令和5年度予算書（案）について ⇒承認
5. 令和4年度中間事業報告書（案）について ⇒承認
6. 令和4年度中間決算報告書（案）について ⇒承認
7. 事務職員退職功労金について ⇒承認
8. 育児・介護休業規程の改正について ⇒承認
9. 旅費支給規程の改正について ⇒承認

### 【報告事項】

1. 業務執行理事行動報告について
2. 各局・部・委員会報告について  
（社会職能局）
  - ・茨城県のシルバーリハビリ体操指導士関係事業の今後について  
（普及啓発局）
  - ・LINE 公式アカウントについて
  - ・本会公式 Youtube チャンネル登録者数について  
（学術・教育局）
  - ・生涯学習後期研修について
3. その他
  - ・管理者研修について

## 各種学会・研修会・イベント案内

※その他研修会等及び詳細は、本会HPをご参照ください

### 本会主催

- 第27回茨城県理学療法士学会  
期日：2023年8月6日（日）  
会場：古河市三和地域交流センター 野本電設工業コスモスプラザ  
テーマ：多職種で支援するがん患者の共生社会 ～社会参加を推進、支える理学療法～  
学会長：荒井秀行（友愛記念病院）

### 本会後援

- 第35回日本ハンドセラピィ学会学術集会  
期日：2023年4月22日（土）、23日（日）  
会場：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター（ハイブリッド開催）
- 第59回いばらき看護の祭典  
期日：2023年5月14日（日）  
会場：ザ・ヒロサワ・シティ会館（ハイブリッド開催）
- 全国病院理学療法協会 第71回日本理学療法学会  
期日：2023年5月26日（金）～28日（日）  
会場：茨城県県南生涯学習センター
- 筑波大学履修証明プログラム「多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム」  
期日：2023年4月15日～2024年3月31日  
会場：e-learning、スクーリング
- 市民公開講座2023「健診を受けて防ごう慢性腎臓病（CKD）」  
期日：2023年6月4日（日）  
会場：イオンモール水戸内原店 1階メインコート

### その他

- 第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会  
期日：2023年10月14日（土）、15日（日）  
会場：大宮ソニックシティ（ハイブリッド開催）



## 賛助会員広告

# テクノブレイス株式会社

T E C H N O B R A C E



### ☆取扱品目☆

- ・ 整形外科治療用装具
- ・ 整形靴・特殊靴
- ・ リハビリテーション装具
- ・ 義手・義足



〒347-0036 埼玉県加須市久下 1696-1  
TEL 0480(66)1033 FAX 0480(65)0070  
E-mail info@technobrace.com

<http://www.technobrace.com> 弊社へのアクセス情報や製品紹介をしております。ぜひご覧ください！

## 移動入浴車のリーディングカンパニー 福祉車両・入浴福祉のパイオニアとして



移動入浴車OB-3F4D(B)

1972年に世界で初めて移動入浴車を製造販売。訪問入浴介護は、介護保険制度における在宅サービスの一つとして全国的に普及を果たしました。  
デベロは、さらなる挑戦として、広い分野から技術・情報を取り入れた製品づくりを目指しております。



自宅ベッドの横で入浴を可能にしました

**デベロ**  
(株)

本社 ☎310-0841 茨城県水戸市酒門町1744-2  
☎029-247-2211 傳 ☎029-247-2214  
大阪支店 ☎540-0004 大阪府中央区玉造2-3-17 (アルマ・ヒル301)  
☎06-6945-1722 傳 ☎06-6945-1720

ホームページ <http://www.develo-group.co.jp>



## 介護用品・福祉機器 販売・レンタル 有限会社 ヨシフク

茨城県水戸市酒門町 1437-3

TEL 029-248-5307 FAX 029-248-0086

\* 介護保険指定福祉用具貸与事業所  
\* 住宅リフォームも併せてお気軽にご相談下さい

元気で長生きを応援します。お気軽にお電話ください

# 株式会社 ロングライフ

福祉用具販売・レンタル・住宅改修・補聴器

営業時間 AM 9:00 ~ PM 5:00 (日曜日・祝日定休)



## 本社

介護保険指定事業所番号 0870101490

〒311-4164

茨城県水戸市谷津町細田 1-8

☎029-257-2345

## 土浦店

介護保険指定事業所番号 0870300472

〒300-0872

茨城県土浦市沖新田 40-5

☎029-841-2422

## 那珂店

介護保険指定事業所番号 0873300131

〒311-0105

茨城県那珂市菅谷 5487-4

☎029-295-7843

## 結城店

介護保険指定事業所番号 0870700259

〒307-0015

茨城県結城市鹿窪向原 1305-20

☎0296-34-1033

## 介護保険制度に おける事業

- 福祉用具の貸与
- 特定福祉用具の販売
- 住宅改修

## 身体障害者に 対する事業

- 日常生活用具(ストーマ装具等)の給付
- 補装具の支給

福祉用具  
貸与・販売

住宅改修

ストーマ  
装具

### 本社

〒315-0033 石岡市東光台4-9-3

TEL:0299-28-1829 FAX:0299-26-8001

営業時間:AM9:00~PM5:00

定休日:土曜日/日曜日/祝日

### 介護ショップ ひまわり

〒309-1705 笠間市東平2-1470-677

TEL:0296-78-0128 FAX:0296-77-0477

営業時間:AM9:00~PM5:00

定休日:土曜日/日曜日/祝日



株式会社 茨城福祉サービス  
IBARAKI Welfare Service

## Emiasu

デイサービス♥センターえみあす二木成

## デイサービスセンター えみあす二木成

心と身体を元気に! ~笑顔あふれる健康スタジオ~

理学療法士による個別機能訓練、パワーリハビリテーション、集団体操を提供! 元気になるためのデイサービスです!



えみあす二木成では、リハビリに楽しみをプラスすることで、充実した1日をお過ごしいただけます。“明日も笑顔で(えみあす)”過ごしていただけるように、自立支援(リハビリ)と楽しさ(レクリエーション)にこだわった、新しいカタチのデイサービスを目指しています。

株式会社セキショウライフサポート

〒308-0841 筑西市二木成827 TEL 0296-25-3220



# 株式会社幸和義肢研究所

茨城県つくば市大白裕 341-1  
TEL 029(875)7627 FAX 029(875)7628  
<http://www.kowagishi.com>  
[info@kowagishi.com](mailto:info@kowagishi.com)

Technology & Heartful  
技術に、心をこめて。



人と技術のベストリレーション

株式会社

# 三陽

水戸(029)243-1281

福島本社(0245)34-3155

いわき (0246)27-7631

郡山 (0249)59-3662

会津 (0242)24-5211

**取扱品目** 医療機器・臨床検査機器・ME 機器・分析機器

〈関連会社〉 ホルター心電図解析センター  
水戸カルディオセンター株式会社

TEL029(241)1155



TOUA-PO

# 株式会社 東亜義肢

〒311-0062 埼玉県さいたま市西区土屋515 TEL 048(622)6200 FAX 048(622)6662

HP <http://www.toua-po.com/>

e-mail [info@toua-po.com](mailto:info@toua-po.com)

# 医療法人社団青潤会 青柳病院

内科・外科・消化器科・循環器科・整形外科・等

〒310-0817 茨城県水戸市柳町2-10-11



TEL 029-231-2341

FAX 029-231-2350

URL [www.aoyagi-hsp.com/](http://www.aoyagi-hsp.com/)

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

## 三井住友海上の安心

# GK



クルマの保険



住まいの保険



人の保険

[www.ms-ins.com](http://www.ms-ins.com)

# 茨城県理学療法士連盟

## 理学療法士の声を政界へ！

政治・選挙活動、首長・議会議員、政治家・秘書等に関心をお持ちの方、ぜひお問い合わせください。

<事務局>

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35

TEL 029-353-8474 FAX 029-353-8475

メール [ibaraki.pt.renmei@gmail.com](mailto:ibaraki.pt.renmei@gmail.com)



ホームページ



Facebook





賃貸の相談から売買まで、担当者とすぐに  
直接話せる専門業者をお探しの方へ

## 株式会社レイモンドチル

〒153-0043 東京都目黒区東山1-6-2 TPR中目黒ビル6F

Tel:03-6712-7300 Fax:03-6712-7301 フリーダイヤル:0120-954-903

PT・OT・STのための  
総合オンラインセミナー



どこでも学べる

日本最大の講師数

定額見放題

オフライン再生

1ヶ月見放題プラン

通常料金 3,080円が初回限定で…

980円(税込)  
お申込はこちら



各分野の  
豪華講師陣が  
ご登壇

理学療法士 / さとう整形外科  
赤羽根 良和 先生

理学療法士 / 国際医療福祉大学大学院  
医療福祉学研究所 福祉支援工学分野 教授  
石井 慎一郎 先生

さらに  
法人様  
向けプラン  
のご用意もしております。  
資料請求などリハノメ HP  
からお問い合わせください。

リハビリテーションを  
『かたち』にする会社



お問い合わせは  
こちらまで  
お願いいたします

✉ seminar@gene-llc.jp

Tel.052-325-6611

リハノメ 検索



〒461-0004 愛知県名古屋市中区美1丁目26-12 IKKO新栄ビル 6階



弁護士法人

# 萩原総合法律事務所

茨城県理学療法士会会員様

## 法律相談初回無料



茨城県内3拠点、地元ならではのネットワークを活かし  
皆様をサポートいたします。

筑西本部

TEL: 0296-48-8875

常総支所

TEL: 0297-44-9954

ひたちなか支所

TEL: 029-212-5430

茨城県弁護士会所属 代表弁護士 萩原慎二

## 各種お問い合わせ

茨城県理学療法士会事務局（茨城県保健衛生会館内）

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3丁目5番35号 TEL：029-353-8474

FAX：029-353-8475 E-mail：toiawase@pt-ibaraki.jp

## 編集後記

祝！シルバーリハビリ体操指導士一万人突破！！今号では、茨城県立健康プラザ大田仁史先生のご寄稿を掲載させていただきました。実は私の母も、月2回地元のシルバーリハビリ体操教室に参加しています。スポーツウエアに身を包み、意気揚々と出かけていく母を見て、介護予防の推進における地域に根差した活動の重要性を改めて感じました。

（広報部員）

会員数：2,250名

発行日：令和5年2月28日

発行人：公益社団法人 茨城県理学療法士会

代表者：浅川育世

編集者：倉田俊洋

事務局：〒310-0034 茨城県水戸市緑町3丁目5番35号

TEL：029-353-8474 FAX：029-353-8475 E-mail：toiawase@pt-ibaraki.jp

## LINE公式アカウント



ホームページ



Facebook



Twitter



YouTubeチャンネル



公益社団法人

茨城県理学療法士会

Ibaraki Physical Therapy Association



